

福島第二原子力発電所 プラント状況等のお知らせ

(日報：平成 25 年 4 月 24 日)

平成 25 年 4 月 24 日
東京電力株式会社
福島第二原子力発電所

福島第二原子力発電所では、平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う津波の影響により、1, 2, 4 号機において原子力災害対策特別措置法の規定に基づく該当事象が発生し、同年 3 月 12 日、内閣総理大臣による原子力緊急事態宣言が発出されました。

その後、電動機等の復旧や残留熱除去ポンプの機能回復等の緊急事態応急対策を実施し、同年 3 月 15 日までに全号機で冷温停止を達成しました。

以後、同対策を継続して実施し、電源供給機能や残留熱除去機能の多重化を図るなど、プラントの安定的な冷温停止の維持に努めた結果、同年 12 月 26 日、内閣総理大臣により当所の原子力緊急事態解除が宣言され、原子力災害対策特別措置法に基づく原子力災害事後対策の実施段階に移行しました。

同対策を実施するにあたり、原子力事業者防災業務計画に基づく復旧計画を策定（平成 24 年 1 月 31 日提出、同年 5 月 31 日改訂 1、同年 10 月 16 日改訂 2、同年 11 月 21 日改訂 3、平成 25 年 3 月 29 日改訂 4）し、プラントの冷温停止維持に係わる設備等の本設復旧を計画的に実施しています。

本日午後 5 時現在のプラント状況等について、別表および以下のとおりお知らせします（下線部が新規事項）。

○1号機タービン建屋（管理区域）におけるけが人の発生について

本日午後 2 時 45 分頃、1 号機タービン建屋 2 階主冷凍機室内（管理区域*）において、ドラム缶の搬送作業準備を行っていた当社社員が、ドラム缶とドラム缶の間に右手第二指（人差し指）を挟み負傷しました。

このため、当発電所内の診療所医師の判断により、午後 3 時 18 分に救急車を要請し、J ヴィレッジ診療所へ搬送しました。

その後、J ヴィレッジ診療所医師の判断により、骨折の疑いがあることから、午後 4 時 23 分に福島労災病院へ搬送しました。

当該社員の意識はあり、本人の身体への放射性物質の付着はありません。

* 管理区域

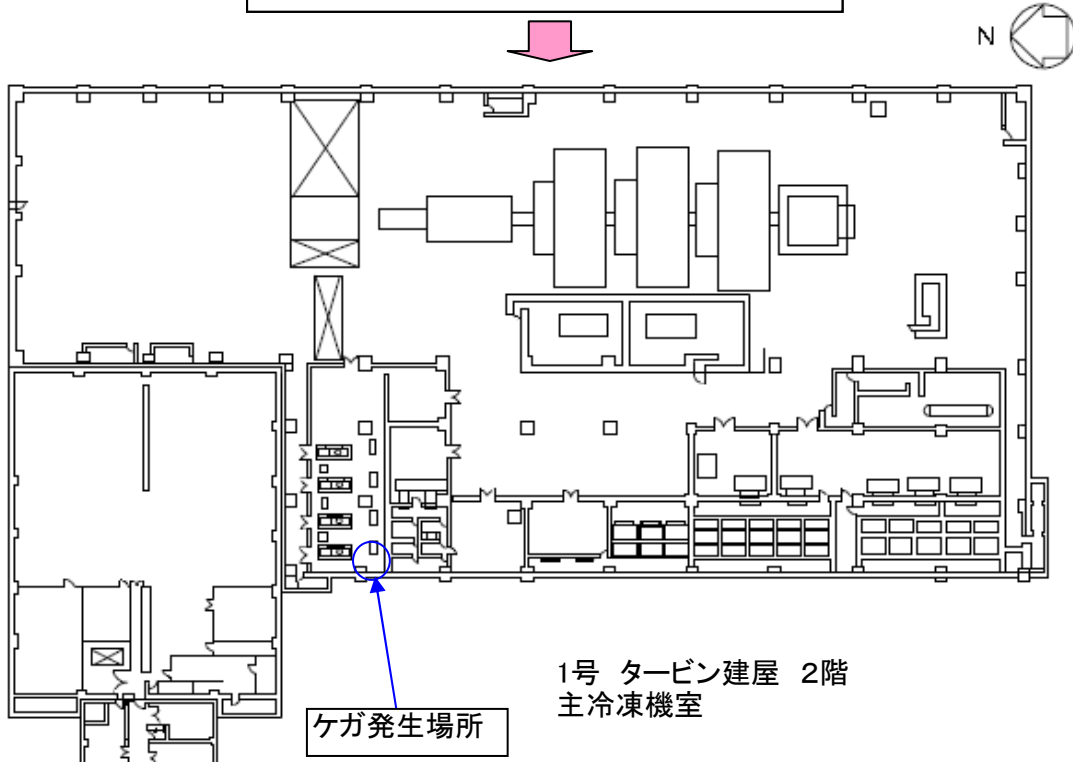
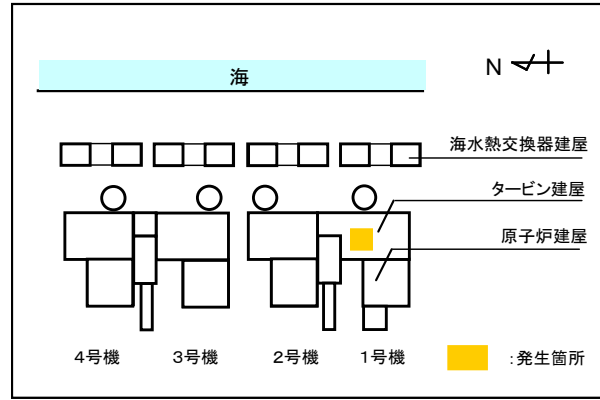
管理区域は放射線による無用な被ばくを防止するため、また、放射性物質による放射能汚染の拡大防止をはかるため管理を必要とする区域

以上

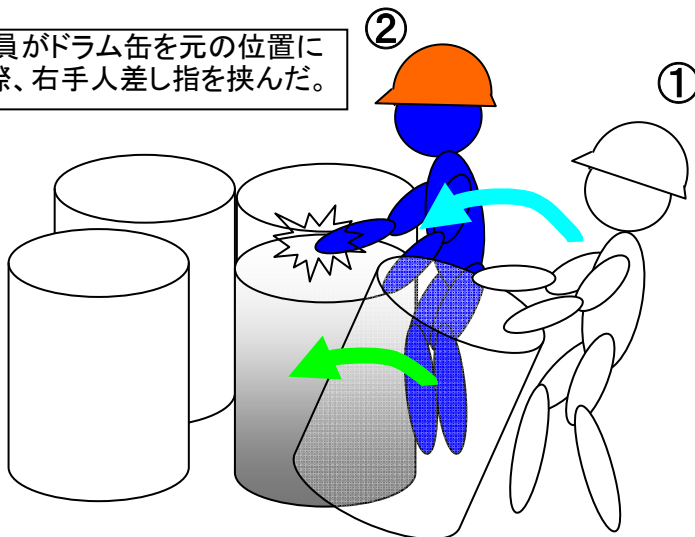
福島第二原子力発電所 プラント状況（平成25年4月24日 午後5時現在）

別表

		1号機	2号機	3号機	4号機	参 考
原子炉の冷却	原子炉の状態	冷温停止中 (全制御棒全挿入)	冷温停止中 (全制御棒全挿入)	冷温停止中 (全制御棒全挿入)	全燃料取出完了 (H24/10/24)	<ul style="list-style-type: none"> ●冷温停止とは、原子炉水の温度が100℃未満で原子炉が未臨界の状態をいう。 ●左記の水温は午後0時現在の温度。 ※全燃料取出完了に伴い、「－」表示に変更
	原子炉水の温度	25.3℃	26.3℃	26.9℃	— ※	
	残留熱除去系（A）	運転中	運転中	待機中	待機中	
	残留熱除去系（B）	不待機	不待機	運転中	待機中	
	原子炉冷却材浄化系	運転中	運転中	運転中	待機中	
使用済燃料プールの冷却	燃料プール冷却浄化系	運転中	運転中	運転中	運転中	<ul style="list-style-type: none"> ●使用済燃料プールの水温を65℃以下に保つよう、燃料プール冷却浄化系で冷却している。 ●左記の水温は午後0時現在の温度。
	使用済燃料プール水の温度	25.0℃	25.6℃	28.3℃	26.7℃	
外部電源		受電有	受電有	受電有	受電有	●当所の外部電源は、富岡線1号・2号（500kV系）、岩井戸線1号・2号（66kV系）の4回線がある。
非常用電源	非常用ディーゼル発電機（A）	待機中	待機中	待機中	待機中	<ul style="list-style-type: none"> ●外部電源喪失時のバックアップとして、非常用ディーゼル発電機2台が動作可能な状態を確保している。なお、非常用ディーゼル発電機は、複数の号機で共用することが可能である。 ●発電所構内には、全交流電源喪失時に原子炉や使用済燃料プールに注水するための電力を供給する電源車を配備している。
	非常用ディーゼル発電機（B）	不待機	点検作業中	待機中	待機中	
	高圧炉心スプレイ系 非常用ディーゼル発電機	待機中	待機中	待機中	待機中	
モニタリングポスト (空間線量率の測定)		<ul style="list-style-type: none"> ・発電所構内に7基（No.1～7）設置しているモニタリングポスト（環境中の放射線量を測定）の測定値に有意な変動はありません。 ・当社ホームページでモニタリングポストの測定値（空間線量率）を公開しています。 http://www.tepco.co.jp/nu/fukushima-np/f2/index-j.html 				
特記事項		<ul style="list-style-type: none"> ・1号機残留熱除去系（B）および非常用ディーゼル発電機（B）の補機設備の点検に伴い、残留熱除去系（B）および非常用ディーゼル発電機（B）を3/29 15:30～5/24(予定)まで不待機。 ・2号機残留熱除去系（B）のポンプおよび補機設備の点検に伴い、残留熱除去系（B）を4/15 9:18～6/21（予定）まで不待機。 ・2号機非常用ディーゼル発電機（B）の機関および補機設備の点検に伴い、非常用ディーゼル発電機（B）を4/15 9:26～6/21（予定）まで不待機。 				



② 当該社員がドラム缶を元の位置に戻した際、右手人差し指を挟んだ。



① 搬送準備の際、当該社員はドラム缶を傾けた。

福島第二原子力発電所 ケガ発生現場概略図